

福島県

Fukushima



会津鶴ヶ城

福島県の教育旅行について

ふくしまから、
持続可能な未来を考える



～想像力を働かせて、もっと深く、前向きに。
一緒に学び合う新しい教育旅行へ～

福島県教育旅行問合せ窓口

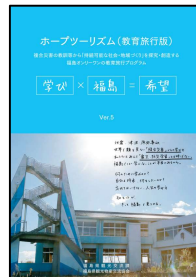
～（公財）福島県観光物産交流協会 観光部～

教育旅行ワンストップ窓口
（教育旅行推進課）

TEL 024-525-4024
アドレス tabiiku@tif.ne.jp

ホープツーリズム総合窓口
（ホープツーリズム推進課）

TEL 024-525-4060
アドレス hopetourism@tif.ne.jp



ふくしま教育旅行

検索

福島県ホープツーリズム

検索

福島県ならではの教育旅行プログラム

～ ホープツーリズム～

ホープツーリズム とは

福島県は世界で類を見ない

複合災害(地震・津波・原発事故)を経験した唯一の場所。

その事実、教訓、復興への挑戦からの学びは

「震災・防災学習」という限定的な視点では収まらない。

複合災害の教訓等から

「持続可能な社会・地域づくりを探究・創造する」総合的・横断的な学びです。

インプット



光も、影も。
報道だけでは
分からない
福島「今」を

見る

復興に向け確かに歩み出している地域、持続可能な未来を担う新しい取り組みが始まっています。一方、長年の避難指示による地域への影響を感じる街並み、避難指示が継続中の地域……。報道だけでは伝わらない“光と影”。その光景が「福島今」です。

挑戦を続ける
人々。福島の
「想い」を

聞く

困難の中でも前へ進もうと挑戦する人々が、たくさんいます。そうした人々をホープツーリズムでは「ヒューマン」と呼んでいます。挑戦を続けるヒューマンたちとの対話から、多くの刺激や気づきを得ることができます。

アウトプット



福島の問題を
「他人事」から
「自分事」へ

考える

まとめのワークショップでは、震災・原発事故により顕在化した様々な社会課題（人口減、高齢化、地域の衰退、エネルギー問題等）は「福島だけの問題」ではなく「日本社会や地域が抱え、解決すべき問題」であるという視点に立ち、自分たちがどのような未来を創りたいのかなどについて議論します。

ホープ
福島で感じる希望。

それは明日の学びの原動力。

福島県教育旅行テーマ別 学びのポイント紹介

幕末の会津の歴史等から
「ありたい未来」と
「ありたい自分」を
創造する。



会津の歴史・伝統文化学習

国内を二分し、歴史の転換点となった戊辰戦争。会津は重要な局面となった「会津戦争」の戦場となり、江戸から明治への変遷に重要な役割を果たした地域です。少年藩士白虎隊の悲劇に象徴されるよう、「賊軍」と呼ばれてもなお、武士としての「正義」を守り、挑んだ会津藩の精神からは未来に向けて必要な視点や現代を生きる私たちが考え続けていくべき視点があります。「会津藩の精神から、何を感じ、自分たちはどう生きていきたいのか」。そんな問いかけから、未来に向けた大きな気付きを得ることができます。



農業・農村体験学習

農業が盛んな福島県では、農作業や農家の生活を体験できる農業体験・農家民泊の受け入れが充実しています。農村の成り立ち、昔ながらの暮らし、食文化、人々との触れあい・交流を通して、豊かな人間性（思いやり、協調性、自立心）を育むことはもちろん、自然と食の関係性や安全性、持続可能な農業、地域づくり、都市部と地方の新しい関係づくりなど、「新しい価値観」への気付きを得ることができます。

普段味わえない
暮らしの中で、
「新しい価値観」に出合い、
視野を広げる。

持続可能な
自然と人間の
共生を考える。



磐梯山周辺地域の自然・環境体験学習

1888年の磐梯山噴火は、大きな被害をもたらした一方、桧原湖や五色沼などの湖沼群を形成し、美しい自然が織りなす景観をもたらしました。大自然でのアクティビティはもちろん、自然がもたらす「脅威」と「恵み」の二面性を体験することで、防災の視点だけでなく、持続可能な自然と人間との共生への気付きと学びを得ることができます。



福島県環境創造センター コミュタン福島

グランデリゾート 【富良野自然塾 裏磐梯校】

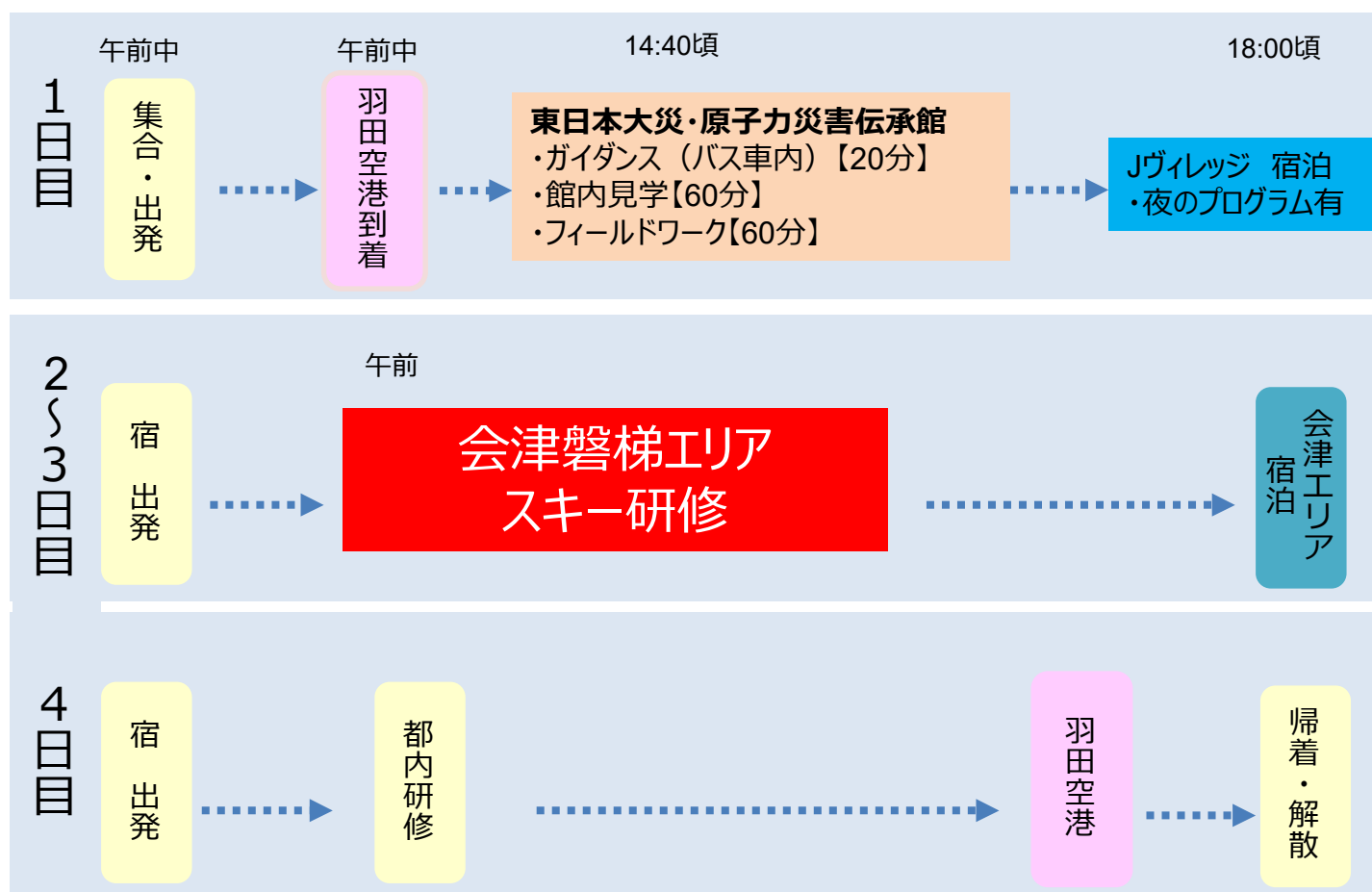


Active Resorts裏磐梯 【ロハス食育環境プログラム】 ※宿泊限定プログラム

福島県 教育旅行 × 探究 × SDGs

「持続可能な社会や地域づくりの実現、日常生活、自分たちの行動」について考える教育旅行プログラム。SDGsが目指す様々な目標は単独で考え・解決していくものではなく、それぞれが、相互に関連性を持つものです。世界的課題という広い視点で語られることの多いSDGsですが、実は、自分達が営む何気ない日常生活や行動と深く関わっています。福島県での多種多様な学びが、「幅広い視点での課題発見・問い立て」につながり、「自分たちの行動変容等のチャレンジが、日常や地域、社会全体を変える無限の可能性を持っている」ことへの気付きと更なる探究に結び付きます。

モデルコース例（九州地区の高校対象）



※上記コースは一部例です。その他のモデルコースは下記URL参照してください。

東日本大災・原子力災害伝承館



未曾有の複合災害の記録や教訓、復興のあゆみを国内外に伝え、将来へ引き継ぐための施設。館内の映像や展示などの豊富な資料から、震災・原発事故直後から現在までの経過・復興のあゆみの全体像を学ぶことができます。

会津エリア スキー場



福島県には、磐梯山をはじめ、安達太良連峰、吾妻連峰など多くの山々があり、県内各地に多数のスキー場があります。行程に合わせて、スキー場を選ぶことができ、効率的な教育旅行の実施が可能です。

福島県教育旅行モデルコース

<https://www.tif.ne.jp/kyoiku/course/index.html>

